

貸 借 対 照 表

2024年3月31日現在

単位：千円

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	93,995	流 動 負 債	72,138
現 金 及 び 預 金	367	未 払 金	811
預 け 金	52,518	未 払 法 人 税 等	112
未 収 入 金	39,846	未 払 消 費 税	9,433
前 払 費 用	259	未 払 費 用	41,864
そ の 他	1,003	預 り 金	597
		賞 与 引 当 金	19,320
		負 債 計	72,138
固 定 資 産	9,906	純 資 産 の 部	
有形固定資産	59	株 主 資 本	31,762
工 具 器 具 備 品	59	資 本 金	10,000
無形固定資産	0	利 益 剰 余 金	21,762
電 話 加 入 権	0	その他利益剰余金	21,762
投資その他の資産	9,847	繰越利益剰余金	21,762
繰 延 税 金 資 産	9,847	純 資 産 計	31,762
資 産 合 計	103,901	負債・純資産合計	103,901

(注) 記載金額は千円未満を切捨て表示しております。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品……………最終仕入原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産……………定率法

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金……………債権の貸倒による損失に備えるため、回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金……………賞与支給見込額を計上しております。

4. グループ通算制度の適用

阪急阪神ホールディングス株式会社を通算親会社とするグループ通算制度を適用しております。

5. 法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理

当社は、グループ通算制度を適用しており、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号2021年8月12日)に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 4,310 千円

2. 関係会社に対する金銭債権、金銭債務

短期金銭債権 39,846 千円

短期金銭債務 1,898 千円

当期純損益金額

1,418 千円